

**第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会**  
*26th Annual Meeting on the Bi-Digital O-Ring Test*

～BDORT と気の医学～

平成 29 年 (2017 年) 7 月 29 日 (土)・30 日 (日)  
於：東京大学山上会館

<開催要項・参加申込書・演題募集要項>

# 第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

## 開催の御挨拶

この度、第 26 回日本バイ・デジタルO - リングテスト医学会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

バイ・デジタルO - リングテスト（以下 BDORT）は創始者大村恵昭教授、日本バイ・デジタルO - リングテスト協会会長下津浦康裕先生のもと、目覚ましい成果を上げて参りました。がんを初めとして、様々な難治性疾患や原因不明の愁訴に対し、これまでの西洋医学、東洋医学では不可能であった医療を患者様に提供してきたことは間違いのない事実であります。

しかしながら、BDORT 医学とは何を診て、何を治療しているのかは一般の人のみならず、BDORT にかかわらない医療従事者にとっても謎でありましょう。2つのものの共鳴を診る医学との説明も、BDORT 医学のほんの一面をみているに過ぎないと思われまます。

昨今欧米を中心に、エネルギー医学、あるいは波動医学なるものが代替医療の1つとしてクローズアップされるようになって参りました。「エネルギー」あるいは「波動」は従来東洋で言われるところの「気」と同義であると認識する向きもあります。実は BDORT もエネルギー医学の一つ、いやそもそも先駆けであるのではないかと思っ日々臨床の現場に立っておられる会員の先生も多いのではないのでしょうか？

そこで今回の医学会のテーマは「BDORT と気の医学」とさせて頂きました。サイエンスになりにくくエビデンスが構築しにくい面がありますが、本医学会でこのテーマで敢えて議論することによって、エネルギー医学の代表としてのステータスも確立したいという思いを込めました。

特別講演には帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科教授であり、我が国のアーユルヴェーダ医学の第一人者でもある上馬場和夫先生に、「アーユルヴェーダの生命観/ 身体観と BDORT—なぜ BDORT 現象が起こるのか？」というテーマでお話頂きます。さらに下津浦康裕先生と連携して実際に気功治療をしておられる、気功健康塾の宗茂先生からは臨床現場からの貴重なお話を頂くことになっております。どちらも本医学会のテーマにふさわしい、素晴らしい御講演が拝聴できるのではないかと今からワクワク致します。

また、例年通り一般演題や本テーマでのシンポジウムも企画致します。会員の皆様におかれましては、医学会のテーマに限らず日頃のご研究の発表を是非お願い致します。沢山の演題の応募をお待ちしております。

第 26 回日本バイ・デジタルO - リングテスト医学会

大会長 福原 達郎 （昭和大学名誉教授、福原矯正歯科クリニック院長）

副会長 高橋 秀則 （帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科）

## ご挨拶

2017年7月29日(土)～2017年7月30日(日)に第26回日本バイ・デジタルオーリングテスト医学会を東京大学山上会館で開催いたします。

バイ・デジタルオーリングテスト (Bi-Digital O-Ring Test) は、1970年代にその現象が発見され、まだ Bi-Digital O-Ring Test (BDORT) という名前を付ける前の論文は1978年、名前が付いた論文は1981年に発表されました。当時、コロンビア大学の実験物理の大学院で、2つの同量の同一物質間の電磁波共鳴でオーリングが最大限に弱くなるということを見出し、この応用として、体内のいろいろな正常及び異常を分子を Non-Invasive にオーリングテストで、血液その他のサンプルを採らずに、測定できることがわかりました。この方法に対して、1993年にアメリカで世界最初の人体を使った特許を取得しました。物理学の電磁波共鳴現象と脳循環と握力の研究から、BDORTの研究が始まり、BDORTのメカニズムに対する基礎研究、医科・歯科・鍼灸・薬学・獣医学等における診断及び治療に関する学術発表を毎年、地道に続けてきました。BDORTは Non-Invasive で迅速に診断し、安全で有効な治療、原因不明の難病の原因や治療法の探索や、BDORTで疑われる疾患を現代医学検査により、ピンポイントで検査することにより、医療費削減にも貢献できる医療診断法・治療法として期待されている手法です。

BDORTの基礎研究や応用研究に対して、現代医学の結果と対比させながら、皆様の日常診療における成果を多く発表していただければ幸いです。

今年、2月8日(金)にベルギーのブリュッセルのEU議会本部で New & Alternative Cancer Diagnostic Method として BDORT によるガンの診断と治療について報告してきました。来年には、Alojz Peterle 氏の地元の Ljubljana, Slovenia で ECIM2018 が開催されることになっていて、その時に、また BDORT のセッションが持たれることになっています。その際に、日本及び世界 BDORT 協会のメンバーの方から多数の発表演題と参加を期待しています。

2017年7月の東大山上会館で開催される第26回 BDORT 医学会は、大会テーマが「BDORT と気の医学」で、BDORT では、様々な疾患に対する気功治療のメカニズムや治療成績について論じられて来ていましたが、是非多くの方が論文のアブストラクトを出して参加され活発な学会になることを期待しています。

International Association of Bi-Digital O-Ring Test Medical Societies : President

BDORT 創始者

大村恵昭, M.D., Sc.D., F.A.C.A., F.I.C.A.E., F.R.S.M.

## 日本 BDORT 協会会長挨拶

第26回バイデジタルOリングテスト医学会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年の2016年10月にはハンガリー国ブダペストでヨーロッパ統合医療会議(ECIM)が開催され、国際BDORT医学会との共同開催が実現致しました。

更に、本年の2017年2月8日にはベルギーブリュッセルにありますEU本部のMAC(がん対策委員会)におきまして"BDORTによるガンの新しい診断と治療"と題して大村恵昭教授と私がBDORTの紹介講演させていただきました。

これは一重にこれまで支えて頂きました皆様のおかげと感謝しております。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

振り返れば、BDORT創始者の大村恵昭教授には1985年3月16日に第一回目セミナーを野口英世記念会館にて開催して下さり、あれから約33年目を迎えます。お忙しいなか、毎年新しい知見を日本に紹介して下さり、感謝に絶えません。

BDORTは直接的な生体計測による見えない物を科学する先端医療と考えられます。更に今回の第26回BDORT医学会は東京大学山上会館にて開催され、大会テーマは"BDORTと気の医学"として"生命の気"に焦点が当てられています。会員の皆様の活発な討議がなされることを期待しています。

この方法が世界の様々な医療のみならず、文化の面でも幅広い分野に応用され、人々に健康が育くまれることを願っています。

2017年4月  
日本BDORT協会会長  
下津浦康裕

## 開催要項

1 大会名 第26回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

2 大会テーマ「BDORT と気の医学」

3 大会HP <http://www.bdort.net/>

(適宜情報・連絡などをアップして行きますのでご覧下さい)

### 4 大会組織

大会長 福原達郎 (昭和大学名誉教授、福原矯正歯科クリニック院長)

大会副会長 高橋 秀則 (帝京平成大学ヒューマンケア学部教授)

#### 組織委員

実行委員長： 堀内信子 (新橋デンタルクリニック)

医学部会： 出口一樹 (朝日大学保健医療学部教授)

石井宏則 (アドバンスクリニック東京)

神田圭輔 (亀田総合病院)

歯学部会 萬葉陽巳 (萬葉歯科医院)

七沢久子 (七沢歯科医院)

鍼灸部会： 川嶋洋士 (ORT 生命科学研究所)

田中俊男 (東洋鍼灸院)

薬学部会： 廣部千恵子 (元清泉女子大学)

水野敏成 (名旭製薬株式会社)

獣医部会： 清水紀子 (アカシア動物病院)

前田淳二 (前田獣医科医院)

5 大会会期 平成29年(2017年)7月29日(土)・30日(日)

6 開催会場 東京大学山上会館  
〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1(事務局)  
TEL 03-3812-2111(代表)

### 7 大会日程(予定)

#### 7月29日(土)9時～

(午前) 一般演題

(午後) シンポジウム「BDORT と気の医学」

\*市民公開講座を夜に開催予定(正式に決まり次第ご案内致します)

(夜) 懇親会

#### 7月30日(日)

一般演題

特別講演 上馬場和夫 (帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科教授)

大村先生講演

会員総会

## 8 参加資格

原則として日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員です。

(医師・歯科医師・鍼灸師・獣医師・薬剤師・看護師、医学部および鍼灸大学・専門学校学生)

\*入会についてのお問い合わせは以下にお願いいたします。

日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

FAX:0942-37-4131 e-mail: info@bdort.net

## 9 大会参加費

協会会員 30,000 円 大学関係者 20,000 円 学生 10,000 円、一般学生 3,000 円  
(プログラム・抄録集含む)

懇親会費 7,000 円

## 10 参加登録申込み

参加ご希望の場合は、入金確認の都合上、7月15日(土)までにメール又は FAXにてお申し込み下さい(メールの場合は同封の FAX 用紙の内容をご記入下さい)。

**第 26 回日本 BDORT 医学会大会事務局**

**E-mail: info@bdort.net**

**FAX : 0942-37-4131**

## 11 参加費支払い方法

参加費は 7月20日(木) までに下記へお振込み下さい。当日は会場の混雑が予想されますので、必ず事前にお振込みをお願い致します。

**振込銀行名：三菱東京 UFJ 銀行 久留米支店 普通 0183731**

**口座名：第 26 回 BDORT 医学会 実行委員長 堀内信子**

ご注意：原則として参加費は返金されませんのでご了承下さい。

## 12 その他

・大会事務局では、宿泊の斡旋を行いませんので、周辺のホテル等に各自でお申し込み下さい。

・昼食の用意はありませんので、周辺の食堂などで各自でお済ませ下さい。

・会場内でのご飲食はかたくお断り申し上げます。

## 13 本大会に関するお問い合わせ

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

日本バイ・デジタル O-リングテスト協会事務局内

TEL: 0942-38-4181 FAX : 0942-37-4131

e-mail: info@bdort.net

以上

参加申込み送付先 FAX: 0942-37-4131

第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

参加申込書

下記に○印をつけ、7月15日(土)までに大会事務局までご返送下さい。会場の人数に制限がありますので、出来るだけ早くお申込み下さい。尚、振込み用紙を領収証とさせていただきます。

|                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| ■第 25 回医学会 7月 29 日 (土) ~30 日 (日) | 参 加 ・ 不参加 |
| 参加費 : 会 員                        | ¥30,000   |
| 大学関係者                            | ¥20,000   |
| 学 生                              | ¥10,000   |
| ■懇 親 会 7月 29 日 (土)               | 参 加 ・ 不参加 |
| 参加費 : ¥7,000                     |           |

|                           |
|---------------------------|
| ご 芳 名 :                   |
| ご勤務先 :                    |
| TEL :                     |
| FAX :                     |
| 演題提出予定            あり ・ なし |
| 演題提出予定の方は連絡先 E-mail アドレス  |

## 第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会演題募集要項

### 1 申込資格

原則として演者、共同演者ともに日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員に限ります。

### 2 募集演題

- 1) 一般演題（症例報告・臨床研究）
- 2) シンポジウム関連演題  
（テーマ：「BDORT と気の医学」）
- 3) 関連分野/関連科学

### 3 演題申し込み

- ・演題の申し込み・抄録の提出はすべてメールにて行います。

**演題提出期限：2017年 5月 15日（月）**

**提出先アドレス： [info@bdort.net](mailto:info@bdort.net)**

- ・発表はすべて口演となります。
- ・メールにて、演題名、演題の種類（一般演題・シンポジウム関連・関連分野/関連科学）、発表者名、所属、連絡先、発表内容の簡単な要旨（400字程度、和文）、英文抄録の有無（下記参照）を大会事務局までご連絡下さい。
- ・シンポジウムのテーマは「BDORTと気の医学」です。
- ・講演の採択及び発表日時・発表セッションについては、大会事務局にご一任下さい。

### 4 抄録原稿の提出方法と締め切り

**抄録提出期限：2017年 5月 末日（水）必着**

**提出先アドレス： [info@bdort.net](mailto:info@bdort.net)**

- ・演題を提出・採択された方には、大会事務局より抄録原稿作成用のファイルを送付いたします（ホームページからもダウンロードできます）ので、それを用いて抄録を作成し、メールにて大会事務局まで送って下さい。
- ・Acupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journal に英文抄録の掲載を希望される場合は英文抄録も作成して提出して下さい。掲載を希望されない場合は日本語抄録のみで結構です。

### 5 演題応募に関するお問合せ（連絡にはできるだけ E-mail をご利用下さい）

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局  
〒830-0032 福岡県久留米市東町 496  
日本バイ・デジタル O-リングテスト協会事務局内  
TEL: 0942-38-4181 FAX: 0942-37-4131  
e-mail: [info@bdort.net](mailto:info@bdort.net)

### 6 その他

会員の先生方には、奮ってご参加のほど宜しく御願ひ申し上げます。

以上